

博士課程科目:臨床医科学(D5)、細胞機能学 (D41)、
神経科学 (D47)、生体機能測定学 (D57)
医療従事者限定

第115回 日本神経学会 中国・四国地方会

プログラムおよび講演要旨

2024年6月22日(土)・23日(日)

島根大学医学部 看護学科棟

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1

TEL:0853-23-2111

会長

長井 篤

島根大学医学部内科学講座 内科学第三

学会事務局

島根大学医学部内科学講座 内科学第三

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1

TEL:0853-20-2198

E-mail:neuro-cs115@act-p.net

<https://www.neuro-cs115.net/>

第115回日本神経学会中国・四国地方会 日程表

6月22日(土)	
A会場(N11 講義室)	B会場(N21 講義室)
8:50~9:00 開会式	
9:00~9:30 一般演題1: 髄膜炎・脳炎 A-01~A-03 座長: 山崎 雄(広島大学)	9:00~9:30 一般演題6: 免疫性疾患 B-01~B-03 座長: 鎌田 正紀(徳島大学)
9:35~10:05 一般演題2: 末梢神経・筋疾患 A-04~A-06 座長: 古賀 道明(山口大学)	9:35~10:05 一般演題7: 自己免疫性疾患 B-04~B-06 座長: 三浦 史郎(愛媛大学)
10:10~11:00 一般演題3: 変性疾患1 A-07~A-11 座長: 安部 哲史(島根大学)	10:10~10:50 一般演題8: 自己免疫性脳炎 B-07~B-10 座長: 山下 徹(岡山大学)
11:05~12:17 若手奨励賞候補演題 YA-1~YA-6 座長: 長井 篤(島根大学)	
12:45~13:45 ランチョンセミナー1 座長: 安部 哲史(島根大学) 演者: 石井 亮太郎(京都府立医科大学) 共催: 大塚製薬株式会社	12:45~13:45 ランチョンセミナー2 座長: 高吉 宏幸(島根県立中央病院) 演者: 櫻井 謙三(聖マリアンナ医科大学) 共催: アレクシオンファーマ合同会社
13:55~14:35 一般演題4: 変性疾患2 A-12~A-15 座長: 大崎 康史(高知大学)	13:55~14:25 一般演題9: 脳血管障害 B-11~B-13 座長: 大山 直紀(川崎医科大学)
14:45~15:45 アフタヌーンセミナー 座長: 長井 篤(島根大学) 演者: 井原 涼子(東京都健康長寿医療センター) 共催: エーザイ株式会社	
15:50~16:30 一般演題5: 変性疾患3 A-16~A-19 座長: 渡辺 保裕(鳥取大学)	15:50~16:20 一般演題10: 機能性疾患 B-14~B-16 座長: 藤田 浩司(徳島大学)
16:30~16:40 若手奨励賞表彰式	
16:40~ 閉会式	

第115回日本神経学会中国・四国地方会 プログラム

6月22日(土) A会場 (1F N11講義室)

8:50~

開会式

9:00~9:30

一般演題1: 髄膜炎・脳炎

座長: 山崎 雄 (広島大学)

A-01 正常な髄液細胞数を呈した *Streptococcus dysgalactiae* subspecies *equisimilis* (SDSE) 髄膜炎の一例
社会医療法人 近森会 近森病院 脳神経内科
葛目 大輔

A-02 確定診断に脳生検を要した中枢神経クリプトコッカス
感染症の1例
愛媛大学医学部附属病院 脳神経内科 藤下 幸穂

A-03 HHV-6 脳炎と診断し、治療が奏功した免疫異常を
伴わない60代男性例
広島市民病院 脳神経内科 大谷 達矢

9:35~10:05

一般演題2: 末梢神経・筋疾患

座長: 古賀 道明 (山口大学)

A-04 多発性筋炎の経過中に免疫性血小板減少症を生じ大量
免疫グロブリン療法が有効であった1例
愛媛県立中央病院 久保 仁

A-05 抗OJ抗体陽性であった抗合成酵素症候群の一例
香川大学医学部 消化器・神経内科学 川北 梨愛

A-06 両側顔面神経麻痺および四肢の感覚障害を呈した facial
diplegia and paresthesias (FDP) の1例
松山赤十字病院 脳神経内科 桑垣 詩織

10:10~11:00

一般演題3: 変性疾患1

座長: 安部 哲史 (島根大学)

A-07 進行期パーキンソン病に対するホスレボドパ/
ホスカルビドパ持続皮下注療法の経験
広島中央保健生活協同組合 福島生協病院 脳神経内科
山脇 健盛

- A-08 L-dopa に治療反応性を示した β プロペラ蛋白関連神経変性症の 39 歳女性例
脳神経筋センターよしみず病院 川井 元晴
- A-09 同一パーキンソン病患者におけるレボドパ・カルビドパ水和物経腸用液とホスレボドパ・ホスカルビドパ持続皮下注療法の使用経験
高知大学 脳神経内科 大津留 祥
- A-10 抗精神病薬（ドパミン受容体拮抗薬）の長期服用例におけるパーキンソニズムの診断と対応
済生会今治病院 脳神経内科 野元 正弘
- A-11 薬物療法と圧迫療法の併用で起立性低血圧の改善を得たパーキンソン病の一例
徳島大学病院脳神経内科 遠藤 裕美

11:05~12:17

若手奨励賞候補演題

座長：長井 篤（島根大学）

- YA-1 眼瞼下垂を契機に 17p12 微小重複症候群と診断し得た 28 歳男性例
広島大学病院 脳神経内科 石原 圭人
- YA-2 免疫治療が効果的であった CMT1B の 33 歳男性例
山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学講座 山中菜々美
- YA-3 ATXN2 遺伝子の CAG リピートをホモ接合性に有し同胞と臨床病型が異なりパーキンソニズムと癱性を呈した症例
岡山大学 脳神経内科 小坂田陽介
- YA-4 異常行動、失文法を呈し CSF1R 遺伝子の新規バリエーションを認めた ALS/HDLS の 1 例
徳島大学病院 脳神経内科 木原 直輝
- YA-5 未指摘の本態性血小板血症から生じたと思われる脳底動脈解離の 1 例
島根大学医学部附属病院 脳神経内科 福田 智信
- YA-6 典型的な運動失調を認めず診断に苦慮した PCD-LEMS の一例
鳥取大学医学部附属病院 脳神経内科 名木田優子

12:45~13:45 ランチョンセミナー1
座長：安部 哲史（島根大学）

片頭痛の臨床と病態病理を学んでみよう

京都府立医科大学大学院医学研究科 脳神経内科 石井亮太郎

共催：大塚製薬株式会社

13:55~14:35 一般演題4：変性疾患2
座長：大崎 康史（高知大学）

- A-12 声帯外転筋麻痺による呼吸不全に対し
ハイフローセラピーが有用であった一例
国立病院機構 広島西医療センター 伊藤 沙希
- A-13 緩徐進行性の錐体路徴候・小脳失調を呈し、
脳腱黄色腫症と診断した1例
倉敷中央病院 脳神経内科 藤井 大樹
- A-14 Head impulse test が臨床診断に有用であった
CANVAS (cerebellar ataxia, neuropathy, and
vestibular areflexia syndrome) の一例
脳神経センター大田記念病院 脳神経内科 越智 俊樹
- A-15 当院における2家系のSCAR8の検討
岡山大学病院 脳神経内科 柚木 太淳

14:45~15:45 アフタヌーンセミナー
座長：長井 篤（島根大学）

新しい認知症診療 - レカネマブをどう使うか、紹介から投与まで
東京都健康長寿医療センター 脳神経内科 井原 涼子

共催：エーザイ株式会社

15:50~16:30 一般演題5：変性疾患3
座長：渡辺 保裕（鳥取大学）

- A-16 意識消失発作を繰り返した
成人型アレキサンダー病の一例
NHO 松江医療センター脳神経内科 深田 育代
- A-17 球症状で発症し27年経過の原発性側索硬化症と
思われる1例
県立はりま姫路総合医療センター 脳神経内科
喜多也寸志

**A-18 人工呼吸器装着下で気胸を発症した
筋萎縮性側索硬化症患者の臨床的特徴**

独立行政法人国立病院機構松江医療センター
来海 壮志

A-19 視力障害、色覚異常を呈した神経核内封入体病の一例

鳥取県立中央病院 松本 正太

16:30~16:40 若手奨励賞表彰式

16:40~ 閉会式

6月22日(土) B会場 (2F N21講義室)

9:00~9:30

一般演題6:免疫性疾患

座長:鎌田 正紀(徳島大学)

- B-01 視神経脊髄炎スペクトラム障害でサトラリズマブ投与中、未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術後に多発性大脳病変を呈した1例

岡山市立市民病院 脳神経内科 出口健太郎

- B-02 原因不明の嚥下障害として約2年間経過観察となっていた重症筋無力症の79歳男性例

独立行政法人 労働者健康安全機構 中国労災病院
臨床研修部 藤野 裕成

- B-03 抗AQP4抗体陽性のNMOSDにイネリズマブを投与した71歳女性

岡山赤十字病院 脳神経内科 武久 康

9:35~10:05

一般演題7:自己免疫性疾患

座長:三浦 史郎(愛媛大学)

- B-04 舌咽・迷走神経麻痺をきたした神経サルコイドーシスの一例

香川大学 医学部 消化器・脳神経内科 栗本 淳

- B-05 脳実質に病変の拡がりを認めたIgG4関連肥厚性硬膜炎の52歳男性例

広島大学病院 脳神経内科 坂原 英皓

- B-06 小脳性失調症状を呈し抗NAE抗体陽性であったが甲状腺ホルモンの補充のみで症状の改善を認めた橋本病の1例

済生会松山病院 脳神経内科 吉田 暉

10:10~10:50

一般演題8:自己免疫性脳炎

座長:山下 徹(岡山大学)

- B-07 GFAPアストロサイトパチーに対して経口ステロイド治療を継続していたが、経過中にサイトメガロウイルス腸炎を発症した一例

島根県立中央病院 神経内科 大森 直樹

- B-08 急速に進行する認知機能障害で発症した高齢抗NMDA受容体脳炎の一例

高知大学医学部附属病院 脳神経内科 吉本 大治

- B-09 当院における抗 LGI1 抗体陽性辺縁系脳炎の治療経験
川崎医科大学附属病院 良医育成支援センター
永田 拓之
- B-10 小細胞肺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬使用中に発症した CV2/CRMP5 抗体陽性傍腫瘍性自己免疫性脳炎の 74 歳男性例
国立病院機構 関門医療センター 富田 周作

12:45~13:45 ランチョンセミナー2
座長：高吉 宏幸（島根県立中央病院）

MM 5mg の先へ～ stop the wave ～
聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 櫻井 謙三
共催：アレクシオンファーマ合同会社

13:55~14:25 一般演題9：脳血管障害
座長：大山 直紀（川崎医科大学）

- B-11 視覚性注意障害を呈した脳アミロイドアンギオパチーによる右後頭頭頂側頭葉出血の一例
鳥取生協病院 脳神経内科 門 祐輔
- B-12 Heavy T2 強調画像が診断に有用であった後交通動脈穿通枝系脳梗塞の一例
川崎医科大学 脳卒中医学教室 道勇 慧到
- B-13 Cushing 症候群に伴う脳血管攣縮が原因と考えられた一過性脳虚血発作の 1 例
鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 脳神経内科学分野
金谷 優広

15:50~16:20 一般演題10：機能性疾患
座長：藤田 浩司（徳島大学）

- B-14 ドライブレコーダーが診断に有効であったてんかん発作の 58 歳男性例
広島市立広島市民病院 脳神経内科 横崎 美達
- B-15 頭部MRIでの画像変化部位と脳波検査での焦点が一致しなかったてんかん発作の一例
島根大学医学部附属病院 脳神経内科 青木 慶仁
- B-16 当院救急外来を受診した頭痛患者の予後調査
香川県立中央病院 佐々木 諒

第32回日本神経学会 中国・四国地区生涯教育講演会のご案内

日本神経学会中国・四国地区生涯教育講演会を下記のとおり開催いたします。皆様のご参加お待ちしております。

日 時 2024年6月23日（日）9：00～12：30
会 場 島根大学医学部 看護学科棟（1F N11 講義室）
受 付 6月23日（日）8：30～12：00（事前申込不可）
参 加 費 医師・一般：4,000円（現金受付のみ）／学生：無料
クローク 6月23日（日）8：30～12：45／1F ロビー

プログラム

9：00～

開会の辞 島根大学医学部内科学講座 内科学第三 長井 篤

座長 島根大学医学部内科学講座 内科学第三 長井 篤

9：05～9：55

講演1 希少神経免疫疾患の診断と治療

徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野
松井 尚子

9：55～10：45

講演2 片頭痛の病態と治療 2024

国立病院機構松江医療センター 古和 久典

10：45～11：35

講演3 病理診断から見る筋疾患の進歩

NHO 呉医療センター脳神経内科・臨床研究部 倉重 毅志

11：35～12：25

講演4 脳卒中診療の最新の話題と当院での対応

島根大学医学部附属病院 高度脳卒中センター 有竹 洵

12：25

閉会の辞 島根大学医学部内科学講座 内科学第三 長井 篤